

事務所ビルの省エネルギーと 光環境向上のための昼光利用・照明設計ガイド 発刊記念セミナー 開催のご案内

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構（東京都千代田区 理事長 村上周三）は、この度、国土交通省国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人建築研究所及び民間企業との共同研究「自立循環プロジェクト」の成果の一環として『事務所ビルの省エネルギーと光環境向上のための昼光利用・照明設計ガイド』を制作いたしました。つきましては、**発刊を記念したセミナーを2019年8月に東京で開催**いたします。

2017年4月より、2000㎡以上の大規模建築物を対象に省エネ基準への適合義務化が始まり、2019年5月には300㎡以上の中規模のオフィスビル等の建築物も追加され（2年以内施行）、今後多くの建築物に対して省エネルギー性能向上が求められるようになっていきます。

また、近年はシミュレーション等による室内環境の予測・計測技術が向上し、**年間の省エネ効果や形成される光・視環境を早期に検討**しやすくなってきている状況もあり、昼光利用・照明設備の統合的設計の必要性は高まっています。

省エネ化によって導入される新たな手法に対応した**良質な室内環境の確保及び評価も重要**になっています。例えば、LEDの技術進展により、照明機器としての性能は高まりましたが、明るさ感を考慮したタスク・アンビエント照明手法、空間の見え方や入室者の使い方を考慮した省エネ手法、適切な窓面と室内仕様・照明制御の関係など、省エネ性に伴い光環境を確保することを目指した新しい要素技術に関して、設計プロセスの中でどのように考えたら良いのか、また、その設計時の室内環境の評価水準はどのようにすれば良いのか、実用的な資料は多くありません。

本ブックレットは、環境・設備分野の専門家でない一般の建築設計者を対象に、事務所ビルの設計において、**昼光による自然のポテンシャルを生かして利用する技術と、照明設備技術を省エネルギー性能の向上と光環境の質確保の観点から統合的に設計するための実用的な技術情報**（設計フロー及び設計の留意点・要素技術等）について解説致します。奮ってご参加ください。

本セミナーを通じて、設計者が知っておくべき省エネルギー設備設計資料の理解が進み、良質な省エネルギー建築物の普及・促進につながることを期待しています。

【目次イメージ】

目次 CONTENTS

- 序 ブックレットの概要と構成
- 1. 背景と目的
- 2. 設計フローと設計の要点及び留意点、要素技術
 - 2.1 計画・設計段階毎のフローとその解説及び設計要件
 - 1) 企画・基本計画段階
 - 2) 基本設計段階
 - 3) 実施設計段階
 - 4) 施工段階
 - 5) 運用段階
 - 2.2 関連する要素技術
 - 1) 設計手法・資料
 - 周辺環境と建物形状(日射遮蔽手法)・平面計画
 - 採光手法とその導光手法
 - 仕上げ材の資料
 - タスク・アンビエント照明手法(TAL)
 - 照明制御手法
 - 室指数表、照明率表
 - 2) 光環境評価手法
 - 明るさ感に関する評価手法
 - 昼光照明のグレア評価手法
 - 人工照明のグレア評価手法
 - 昼光評価に関する指標、年間計算
 - 3) シミュレーション・計測手法
 - 設計の初期シミュレーション
 - 使いやすい昼光環境シミュレーション
 - 昼光・併用照明、人工照明のみいずれも対応するシミュレーション
 - 人工照明シミュレーション
 - 省エネルギー計算
 - 照度・輝度分布の計測

体裁：A4判 カラー46ページ予定

開催概要

- 名称：『事務所ビルの省エネルギーと光環境向上のための昼光利用・照明設計ガイド』セミナー
- 主催：一般財団法人建築環境・省エネルギー機構
- 日時：2019年8月28日（水）13:30～16:30 ※開場は開始 20 分前を予定しております。
- 会場：一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 大会議室
（東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館）
※参加人数により、近隣の会場に変更となる可能性があります。
- 定員：24名
- 受講料：5,000 円／1 名（テキスト・消費税込）税別 4,630 円
※配付資料：ブックレット『事務所ビルの省エネルギーと光環境向上のための昼光利用・照明設計ガイド』
- 講師：国土交通省国土技術政策総合研究所 住宅研究部 建築環境研究室長 三木保弘氏
国土交通省国土技術政策総合研究所 建築研究部 設備基準研究室 主任研究官 山口秀樹氏
東京理科大学 理工学部 建築学科 教授 吉澤 望氏
株式会社日本設計 環境・設備設計群 主管 吉崎大助氏
パナソニック株式会社 ライティング事業部 課長 岩井 彌氏

申込方法

1. 下記銀行口座に受講料をお振込ください。
※振込手数料は貴社にてご負担下さい。※複数名での参加の場合は、まとめてお振込みいただいても構いません。
2. 振込後、金融機関発行の払込金受領書、または銀行送金帳票など入金内容がわかる明細のコピー（PDF形式）もしくは写真（JPEG形式）をご準備下さい。（2MB以下）
3. 受付フォーム（https://www.jjj-design.org/lecture_schedule/190828ibec_tokyo_b_entry/）にて必要入力項目のご記入と、2の入金内容がわかる明細書を添付の上、お申込み下さい。
※複数名での参加の場合は、お手数ですが申込はお一人様ずつの入力をお願い申し上げます。
（受講料をまとめてお振込みいただいた場合には、受付フォームの通信欄にその旨ご記入下さい。）
4. ご登録完了後に自動返信メールが送信されますので必ず受信を確認してください。
※数分以内にメールが届かない場合は、受信側のセキュリティにより「迷惑メール」フォルダに分類、または受信拒否やご登録のメールアドレスに誤りがある可能性等が考えられます。メールが見つからなかった場合には、下記の間合わせ先までご連絡下さい。
5. 手続きが完了しましたら、ご登録のメールアドレス宛に受講票をお送りさせていただきますので、受講票を印刷したものを当日会場にご持参下さい。

銀行振込

銀行名	三井住友銀行 東京公務部(店番号 096)
預金種目	普通預金 口座番号 2 2 5 9 3
受取人	イパツザイノキョウケン ケンカクキョウヨウシキキョク 一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構

注意事項

- イ. 講師は、急な都合により変更となることがあります。予めご了承下さい。
- ロ. お申し込みは先着順で定員になり次第締め切ります。予約は受け付けておりません。
- ハ. 満員等により当方からお断りした場合を除き**受講料の返金はいたしません**ので、予めご了承下さい。
- ニ. 当日欠席された場合、終了後の配付資料の送付をもって代えさせていただきます。
- ホ. 領収書は、金融機関が発行する振込金受領証等をもって領収書に代えさせていただきます。

問合わせ先

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 建築省エネルギー部 青木・今井
〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館 2F
電話：03-3222-6946 電子メール：jiritsu1@ibec.or.jp

◇本申込みにより当財団が取得する個人情報の利用目的は以下の通りです。

- ・本講習に係る案内及び連絡、受講票の送付
- ・その他財団が開催する講習会・セミナーの案内

なお、個人情報保護法第 24 条第 1 項に定める事項については、当財団のホームページ(<http://www.ibec.or.jp/>)をご覧ください。当財団までお問い合わせ下さい。（電話：03-3222-6681）